

那覇市医師会 那覇看護専門学校
情報提供等への取り組みに関するガイドラインの項目

1. 学校の概要、目標及び計画

- 1) 本校は、学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師養成所として自律した看護師を育成するために教育理念として「看護職に必要な人間への深い関心を示す豊かな感性と幅広い教養を育て、健康生活を支援し、社会に貢献できる看護実践者を育成する」ことを掲げています。その教育は、学習者の主体性を大切に学習者と教師が共に学問を探求し築かれるという教育観を土台に専門教育を施すことをめざしています。

<設置者、学校名、校長名、所在地、連絡先>

設置者：一般社団法人 那覇市医師会 医師会長 山城千秋

学校名：那覇市医師会 那覇看護専門学校

学校長：久志 篤子

所在地：沖縄県豊見城市字渡橋名 2 8 9 - 2 3

連絡先：TEL 098-850-8050

FAX 098-850-6073

<沿革>

昭和 47 年 3 月 23 日 准看護師養成所（准看護師課程） 指定 承認

平成 4 年 12 月 15 日 看護師養成所（看護師 2 年課程） 指定 承認

平成 20 年 12 月 20 日 看護師養成所（看護師 3 年課程） 指定 承認

平成 21 年 4 月 9 日 那覇市医師会那覇看護専門学校 第一看護学科
（看護師 3 年課程） 第 1 回入学式

平成 23 年 1 月 28 日 看護師養成所（看護師 2 年課程） 廃止 承認
第一看護学科（看護師 3 年課程）を看護学科へ名称変更 承認

平成 24 年 3 月 9 日 那覇市医師会那覇看護専門学校 看護学科
（看護師 3 年課程） 第 1 回卒業式

平成 24 年 3 月 28 日 准看護師養成所（准看護師課程） 廃止 承認

2) 学科の教育

<設置学科>

看護学科 全日制（3 年課程） 定員：1 学年 120 名（総定員 360 名）

<カリキュラム>

授業科目		単 位	時 間	1年次		2年次		3年次		
				前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎分野	科学的思考の基盤	情報科学	2	45				45		
		論理学	1	30		30				
		心の仕組みの科学	1	30	30					
		環境科学	1	30		30				
		文章表現法	1	30	30					
		小計	6	165	60	60	0	45	0	0
	人間と人間生活・社会の理解	教育学	1	30				30		
		社会学	1	30	30					
		人間関係論	1	30		30				
		倫理学	1	30	30					
		文化と人間	1	30				30		
		英語Ⅰ	1	30			30			
		英語Ⅱ	1	30				30		
	小計	7	210	60	30	30	90	0	0	
専門基礎分野	人体の構造と機能	人体の構造と機能Ⅰ	1	30	30					
		人体の構造と機能Ⅱ	1	30	15	15				
		看護形態機能論	1	30	15	15				
		生化学	1	30		30				
		栄養学・食事療法	2	45			45			
		小計	6	165	60	60	45	0	0	0
	疾病の成り立ちと回復の促進	微生物学	1	30	30					
		薬理学	1	30		30				
		病態学Ⅰ	1	15	15					
		臨床病態学Ⅰ	3	75	30	45				
		臨床病態学Ⅱ	1	15				15		
		臨床病態学Ⅲ	1	15				15		
		臨床病態学Ⅳ	1	15			15			
	小計	9	195	75	75	15	30	0	0	
	健康支援と社会保障	総合医療論	1	15	15					
		保健学	1	15	15					
		健康科学	2	45			45			
		社会福祉	1	30				30		
看護と法		1	15					15		
小計		6	120	30	0	45	30	15	0	

専門分野	専門分野Ⅰ	基礎看護学Ⅰ-1	1	30	30					
		基礎看護学Ⅰ-2	1	15	15					
		基礎看護学Ⅱ-1	2	75	45	30				
		基礎看護学Ⅱ-2	2	75	45	30				
		基礎看護学Ⅱ-3	1	30		30				
		基礎看護学Ⅲ-1	1	30		30				
		基礎看護学Ⅲ-2	1	45			45			
		基礎看護学Ⅳ	1	15		15				
		小計	10	315	135	135	45	0	0	0
		基礎看護学実習Ⅰ	1	45	45					
		基礎看護学実習Ⅱ	2	90		90				
		小計	3	135	45	90	0	0	0	0
		専門分野	専門分野Ⅱ	成人看護学Ⅰ	1	30		30		
成人看護学Ⅱ	1			15		15				
成人看護学Ⅲ-1	2			60			60			
成人看護学Ⅲ-2	2			60				60		
小計	6			165	0	45	60	60	0	0
成人看護学実習Ⅰ	2			90			90			
成人看護学実習Ⅱ	2			90				90		
成人看護学実習Ⅲ	2			90					45	45
小計	6			270	0	0	90	90	45	45
老年看護学Ⅰ	1			30		30				
老年看護学Ⅱ	1			30			30			
老年看護学Ⅲ	2			45				45		
小計	4			105	0	30	30	45	0	0
老年看護学実習Ⅰ	2			90				90		
老年看護学実習Ⅱ	2			90					45	45
小計	4			180	0	0	0	90	45	45
小児看護学Ⅰ	1			30			30			
小児看護学Ⅱ	1			30				30		
小児看護学Ⅲ	2			45					30	15
小計	4			105	0	0	30	30	30	15
小児看護学実習	2			90					45	45
小計	2			90	0	0	0	0	45	45
母性看護学Ⅰ	1			30			30			
母性看護学Ⅱ	1			30				30		
母性看護学Ⅲ	2	45					30	15		

	小 計	4	105	0	0	30	30	30	15
	母性看護学実習	2	90					45	45
	小 計	2	90	0	0	0	0	45	45
	精神看護学Ⅰ	1	30		30				
	精神看護学Ⅱ	2	45			45			
	精神看護学Ⅲ	1	30				30		
	小 計	4	105	0	30	45	30	0	0
	精神看護学実習	2	90					45	45
	小 計	2	90	0	0	0	0	45	45
統合分野	在宅看護論Ⅰ	1	30			30			
	在宅看護論Ⅱ	1	30				30		
	在宅看護論Ⅲ	2	45					30	15
	小 計	4	105	0	0	30	30	30	15
	在宅看護論実習	2	90					45	45
	小 計	2	90	0	0	0	0	45	45
	看護管理	1	15				15		
	看護と安全	1	15					15	
	災害看護(国際看護)	1	15				15		
	臨床看護の校内実践	1	30					15	15
	卒業論文	1	30					15	15
	小 計	5	105	0	0	0	30	45	30
	統合実習	2	90						90
	小 計	2	90	0	0	0	0	0	90
	講義合計		75	1965	420	465	405	450	150
臨地実習合計		23	1035	45	90	90	180	270	360
科目総計		98	3000	465	555	495	630	420	435
教科外			214	74		72		68	
総 計		98	3214	1094		1197		923	

(年間計画)

前期 4月～9月

- 全学年 健康診断・歓迎スポーツ大会 4月
- 3年生 就職説明会 4月
- 2年生 宣誓式・成人看護学実習Ⅰ 5月
- 3年生 領域別実習 6月～9月
- 全学年 オープンキャンパス 7月

後期 10月～3月

- 全学年 学校祭 10月

3年生	卒業論文発表会	10月
2年生	解剖見学実習	11月
3年生	領域別実習	10月～11月
1年生	芸術鑑賞	11月
3年生	統合実習	12月
1年生	基礎看護学実習	1月
2年生	成人看護学実習Ⅱ	1月～3月
3年生	卒業前シミュレーション	2月

3) 教職員

- (1) 学校長
- (2) 副校長
- (3) 教務主任
- (4) 実習調整者
- (5) 専任教員
- (6) 実習指導教員
- (7) 事務長
- (8) 事務主任
- (9) 事務職員
- (10) 学校医
- (11) スクールカウンセラー
- (12) 相談医
- (13) 図書司書
- (14) 非常勤講師

4) キャリア教育・実践的職業教育

(1) 臨床看護師によるティーチングアシスタント (TA) との連携

- ①基礎看護学 ②成人看護学 ③臨床看護の校内実践
- ④母性看護学 ⑤小児看護学

(2) 認定看護師による講義・校内実習

- ①皮膚排泄ケア認定看護師 ②救急看護 ③緩和ケア ④癌性疼痛
- ⑤糖尿病看護 ⑥摂食・嚥下障害看護 ⑦小児救急看護

(3) 専門看護師による特別講義

- ①急性・重症患者看護 ②がん看護 ③精神看護

(4) 臨地実習

- ①臨地実習の目的：看護の対象の健康を視座にあらゆる発達段階・あらゆる健康段階・あらゆる場にある看護の対象を生活者として捉え、学内で習得した知識・技術・態度を状況に応じて統合し、看護活動を展開する基礎的能力を養う。

②臨地実習評価の目的：看護師として必要な基礎的評価スケール及び各科目（各領域）の実習評価スケールを用いて、実習目標到達度（知識・技術・態度）及び学習過程を評価し、自己の学習課題を明確にする。

③評価の時期：臨地実習中間及び臨地実習修了時に行う。

④臨地実習履修の原則

ア) 基礎看護学実習Ⅱの履修は、基礎看護学実習Ⅰの単位認定を受けたものとする。

イ) 専門分野Ⅱ、統合分野の履修は、専門分野Ⅰの単位認定を受けたものとする。

1 年生 基礎看護学実習Ⅰ（45 時間：1 単位）

基礎看護学実習Ⅱ（90 時間：2 単位）

2 年生 成人看護学実習Ⅰ（90 時間：2 単位）

成人看護学実習Ⅱ（90 時間：2 単位）

老年看護学実習Ⅰ（90 時間：2 単位）

3 年生 成人看護学実習Ⅲ（90 時間：2 単位）

老年看護学実習Ⅱ（90 時間：2 単位）

小児看護学実習（90 時間：2 単位）

母性看護学実習（90 時間：2 単位）

精神看護学実習（90 時間：2 単位）

在宅看護論実習（90 時間：2 単位）

統合実習（90 時間：2 単位）

(5) 就職活動支援

①就職説明会 ②小論文対策講座 ③面接マナー講座

5) さまざまな教育活動・教育環境

学生一人ひとりが主体的に「自調・自考」し、「人間力」「判断力」「実践力」を身に付けるため教育活動の工夫をし教育環境を整えている

<入学前の教育活動>

①プレスクール

- ・目的：本校での学び方（協同学習）や学ぶ楽しさを入学前に体験し、チームワークを育てる
- ・対象者：推薦入学試験合格者で入学予定者
- ・実施期間：12月～3月までの毎月1回実施（合計4回実施）

<在学中の教育活動>

①ティーチングアシスタント（TA）との連携

②シミュレーション学習 ・ロールプレイ ・体験型学習

③アクティブラーニング（協同学習） ・プレゼンテーション

④セルフスタディールームの開放（技術トレーニング）

⑤学校行事及び教科外活動

- ・入学式
- ・宣誓式
- ・卒業式
- ・健康診断

- ・新入生歓迎スポーツ大会
- ・解剖見学実習
- ・学校祭
- ・防災訓練への参加
- ・学生会各種委員会活動
- ・オープンキャンパス
- ・卒業論文発表会
- ・航空機事故模擬負傷者役を演じた災害看護演習
- ・学生会主体の学生会活動
- ・学生会総会
- ・ボランティア活動

<卒業後の教育活動>

①里帰りトレーニング

- ・卒業後5か月目と1年目に実施

6) 学生の生活支援

①チュートリアル指導：一人の教員が各学年6名～7名の学生を受け持ち、学習上の困難や学校生活上の悩み相談など個別に対応できる体制を整えている。スクールカウンセラーや相談医との連携・協力体制を整え、学生がスムーズな学生生活が送れるよう支援している。

- ・国試対策委員による年間計画に基づく模擬試験等の実施
- ・特別講義による苦手克服ゼミの実施
- ・スクールカウンセラー来校日の表示・24時間メールでの相談

7) 学生納付金・修学支援

平成29年度 学生納付金			
区分	1年生	2年生	3年生
受験料	15,000		
入学金	300,000		
授業料(年額)	420,000	400,000	400,000
施設費(年額)	150,000	150,000	150,000
実験実習費(年額)	150,000	150,000	150,000
合計	1,035,000	700,000	700,000

<修学金支援> 各種修学金案内とその手続き支援

- ・沖縄県看護師等修学資金
- ・独立行政法人 日本学生支援機構奨学金

8) 学校の財務

下記アドレスにて情報公開(那覇看護専門学校ホームページ)

<http://www.nma-nahakango.ac.jp/>

9) 学校評価

下記アドレスにて情報公開(那覇看護専門学校ホームページ)

<http://www.nma-nahakango.ac.jp/>